

 <p>開校明治七年 開校147年目</p>	<h1>宗岡小だより</h1> <p>学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 心も体も元気な子</p>	<b>めざす学校像</b> 「子供達一人一人の居場所があり、輝ける学校」 「安全・安心できれいな学校」	<b>春休みの生活目標</b> 自分の力でする生活 健康な生活 事故のない生活 人のためになる生活 自らを守る生活
		令和3年度末号 <b>志木市立宗岡小学校</b> 児童数 452名・学級数 18学級 住所 志木市中宗岡3-1-1 TEL 048-471-0307	
<p>基本理念「自分がすき 友だちがすき 町がすきな 宗小の子」</p>			

## 一年間、ありがとうございました

校長 石田 賢一

例年になく寒かった冬を乗り越え、学校通用門にある桜が少しずつ開花しようとしています。穏やかな日々が続き、春の訪れを肌で感じる季節となってきました。

3月24日に第147回卒業証書授与式を6年生の保護者ご臨席のもと挙行することができました。卒業生の子供達は、一人一人が希望に満ちた表情を浮かべ、宗岡小学校を巣立って行きました。4月から始まる中学校生活や地域での生活で輝き、活躍してくれることを心から祈っております。

一年を振り返ってみると、令和3年度も新型コロナウイルスに翻弄された一年でした。昨年度（令和2年度）と比較すると、感染対策を行いながら教育活動を進めることができましたが、3学期以降はオミクロン株の流行にともなって本校でも児童の感染者が増加し、多くのクラスで学級閉鎖となりました。そのような中ではありましたが、今年度から本格的に始まったGIGAスクール構想により、児童一人1台配付されたiPadを活用し、リモート授業を実施しました。そのため、閉鎖している学級においても児童の学習保証を行うことができました。特に低学年においては、リモート授業の実施に当たり保護者の皆様にご支援とご協力をいただいたことを心より感謝いたします。また、昨年度から引き続き、児童の感染予防のための取組にご協力いただき改めてお礼申し上げます。

さて、年度の終わりを迎えるにあたり、保護者の皆様に次のことをお願いしたいと思います。それは、「これからも子供達を信じてあげてほしい」です。着任以来2年間で多くの宗岡小学校の保護者の方々とお会いし、お話しする機会がありました。その際に一番感じたのは、「宗岡小学校の保護者の方は、お子さんのことをとても大切にされているな。」ということです。宗岡小学校の子供達が明るく素直なのは、保護者の皆様からの愛情をたくさん受けているからだと感じました。進級する子供達が自信をもって新学期を迎えられるように、この春休みに各ご家庭で次のことに取り組んでいただければと思います。

まずは、「勇気づけコミュニケーション」です。「勇気づけコミュニケーション」とは、子供を「子供扱い」しないで、一人の人として尊重することです。言い換えると子供の存在価値そのもの全てを受け入れることと言えると思います。子供達が何かチャレンジした時に、成功・失敗に関わらず、物事の過程にも目をむけ、「いつもあなたのことを見ているよ」と伝えることが、子供にとって勇気づけとなります。結果ではなく、その努力の過程をたくさん褒めてあげてください。

次に、「子供達の話がたくさん聞く」です。この際に注意していただきたいことは、子供がたとえ間違った内容を話していても、「でも」「だけど」と否定せずに肯定的に聞いてあげてください。共感をしてから意見やアドバイスをすることで、素直に子供は受け入れてくれます。子供は保護者に話を聞いてもらうことで喜びを感じ、豊かな表現力や語学力も育まれます。ぜひ、たくさん子供達の話聞いてあげてください。

最後に、「たくさん褒める」です。褒められることで子供達は素直な気持ちになります。また、認めてくれた相手に対する信頼が高まり、他人に対しても優しくなれます。そして、前向きに自分の力を出して、役に立ちたい、頑張りたいと考えるようになります。恥ずかしいかもしれませんが、子供達に「あなたのことが大好き！」「生まれてきてくれてありがとう！」といったような子供の存在自体を褒めてあげてください。子供達は自身の存在を褒められることで、自尊感情や自信が生まれ、自分で考えて行動できるようになります。

お忙しい中とは存じますが、この春休みにお子様とじっくり向き合っていただけるよう、お願いいたします。